【資料３－１】

①テーマ記入

②概要記入

ここが魔王の台所！ 信長をめぐる 戦国津島ツアー

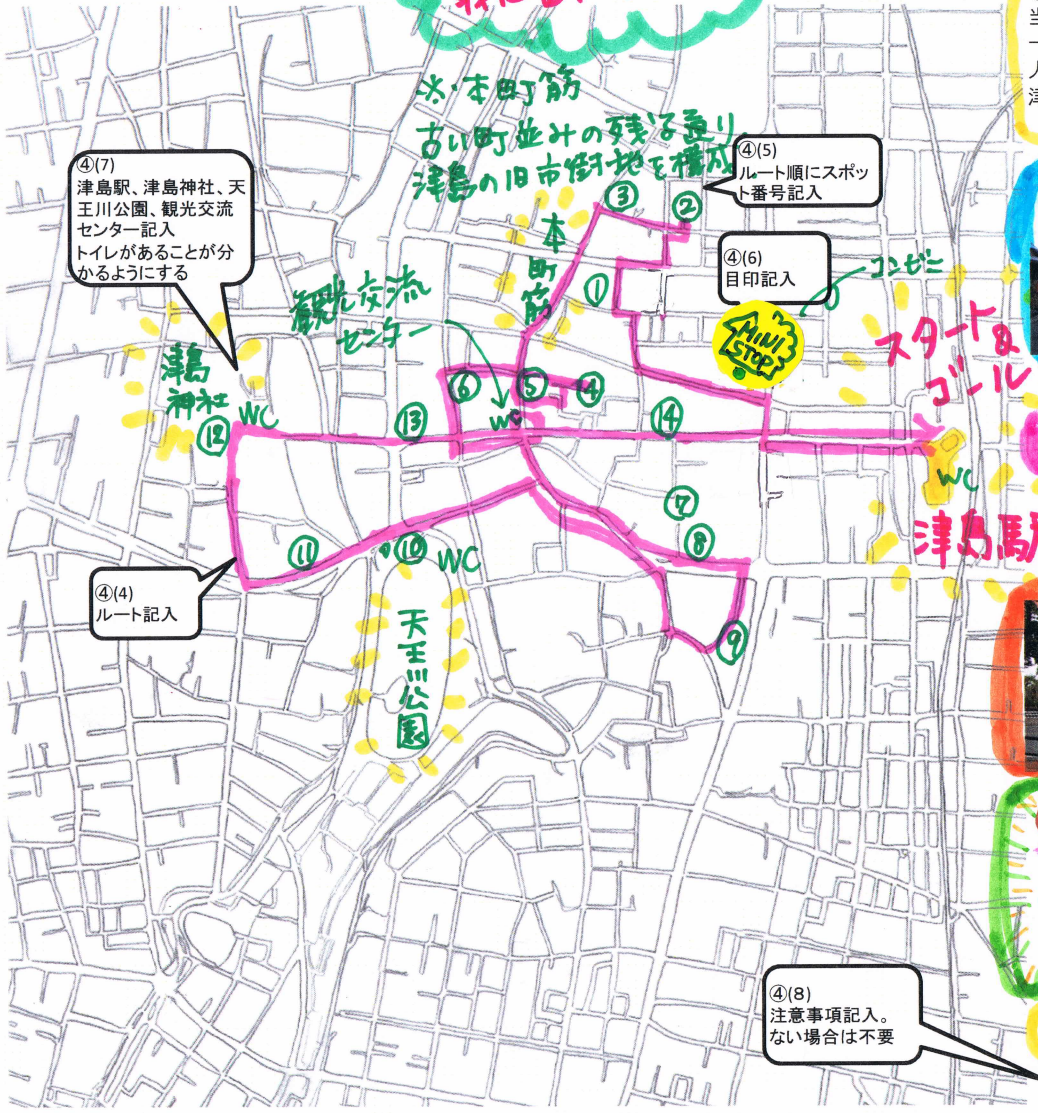
戦国時代の魔王とも呼ばれる織田信長が
刺激な幼年期を過ごした尾張津島を
感じてみよう!!

オススメ → 歴史大好き 女子 戦国武将マニア

③ターゲット記入

④(5)ルート順にスポット番号記入

④(2)(3)配置、選定



④(7)津島駅、津島神社、天王川公園、観光交流センター記入
トイレがあることが分かるようにする

④(4)ルート記入

④(8)注意事項記入。ない場合は不要

④(6)目印記入

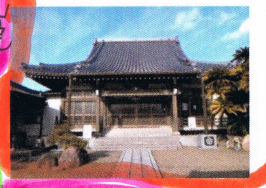
④(5)ルート順にスポット番号記入

①良王神社
南朝御皇胤良王君を奉る。良王君は雑煮のルーツとされる。

②不動院
戦国時代織田信秀が連歌師宗長を接待した正覚院は現在の不動院のこと。

④(1)紹介内容検討

③雲居寺
信長の家臣、服部小平太ゆかりの寺。



④成信坊
当寺七世裕念が反信長一向一揆の指導者、本願寺教如上人の身代わりになったと伝わり、津島御坊の称号が授けられた。

⑤魚しま
信長めし一番熱心に紹介しているので、もと繁盛してほしい☺

⑦妙延寺
加藤清正の通った寺子屋。清正の手習い掛け軸があった!!

⑥清正公社
加藤清正の叔父喜右エ門の宅址と伝わる。幼少の頃寄宿していた叔父の家に群者が押し入り、悪面をかぶった清正の潜むお蚕を持ち出した。町外れで蓋を取るとそこから鬼があらわれ驚いて逃げ去ったという逸話あり。

⑧大橋家
戦国時代織田家の血筋が大橋家に嫁入りしたとか

④弘法寺
伊勢長島一向一揆の祭、信長が布陣した。

⑩天王橋跡
天王川があった頃、天王橋が架けられていたのはこの辺り。そこから信長が祭りを見たと伝わる。

⑪堀田家住宅
堀田理右衛門家。初代之理（ゆきまさ）は福島正則の中小姓として仕えていた。現在の建物は江戸時代中期の建築。

⑫津島神社
織田信長が氏神と仰いだという。戦国武将の崇敬も厚く、秀吉寄進の楼門、秀頼寄進の南門、松平忠吉の寄進の本殿が今に残る。

⑭西方寺
信長のお姉様の嫁ぎ先。信長と津島のつながりがより深まったとか。

⑬池須町交差点
天王川の川底。かつての津島湊のなごり。

④(9)作成者記入

作成：津島小路めぐりマップ策定部
野口米朗・杉浦一松・織田信男

※茶室見学は、体験会（ツアー）の日のみ。